

# 年間通し体験イベント

## 宿泊に特典、日帰りもOK

# 栗山の四季、自然楽しもう

【日光】「関東最後の秘境」とも言われる栗山地区の四季折々の自然を満喫してもらおうと、市や奥鬼怒川源流・栗山ツアー実行委員会は、カヌーや茅ボッチ作り、スノートレッキングなど年間を通じたアウトドアイベントを来春まで開催する。同地区の旅館や民宿の宿泊客には参加費が2千円安くなる特典が付くほか、本年度から新たに日帰り客も体験できるようにした。実行委は「栗山の魅力を誘客につなげたい」と参加を呼び掛けている。

### 日光市、旅館組合が実行委

新たな観光客の誘致やリピーターの増加に結び付けようと、初開催した2014年度に続き実行委が企画。5月から川俣湖のカヌー体験など各イベントが始まっており、専門のガイドが付き添い16年3月まで毎月2〜3回(主に土日)のペースで計28回開かれる。本年度は新たに、日向の鬼怒川支流の稻ヶ沢を歩く「シャワーウオーキング」を6、7月に実施。8月には川俣湖で、ボード上に立つてオールを漕ぐ「スタン

ドアップパドルボード」、などを刈り取って束ねる茅ボッチ作りなども行われる。



昨年7月に開催された鬼怒沼のトレッキング。県内外から11人が参加した(実行委提供)

各イベントの参加費は3千〜9千円(道具レンタル料や保険料含む。一部昼食代込み)、定員10〜20人前後。栗山地区の鬼怒川流域にある旅館や民宿、キャンプ場など計23軒の宿泊客は現地2千円がキヤッシュバックされるほか、イベントの集合場所や終了後に利用する最寄り駅までの送迎サービスもある。実行委員長を

務める同旅館組合の八木沢昌夫組合長(63)は「昨年は7月から始めたが計100人以上が参加した。ことは既に予約で定員に達したイベントもあり、年々定着していくと思う」と集客に期待を寄せている。問い合わせは実行委 ☎070・2835・4778(携帯、平日午前9時〜午後5時)。

(茂木信幸)